



小林裕児による 2016 年ギャラリー椿でのライブペインティング

2019 年渋川市美術館における笠井里美のリーディングパフォーマンス



小林裕児 /Yuji Kobayashi (ドローイング)

1974 年東京藝術大学大学院修了、1987 年よりギャラリー椿、山の上ギャラリーの個展を中心に全国各地のギャラリー、百貨店で個展を開催すると共に様々なグループ展に参加、1996 年第 39 回安井賞受賞、1999 年からはライブペインティングなどで様々な音楽家舞踏家演劇人とのコラボレーションを展開中、一般社団法人春陽会会員、日本美術家連盟委員
atelier.yuji-kobayashi.net/



田嶋真佐雄 /Masao Tajima (作曲・コントラバス)

まだ見ぬ自身の音世界を求めて、様々なスタイルの表現者との活動を行っている。その演奏の幅の広さ、そしてユーモラスな世界観とガット弦による多彩な音色は特筆すべきである。現在はコントラバスソロや自己のユニット、セッションを主宰するほか、多岐に渡るサポートを行う。また邦楽演奏家・美術家・ダンサーの他、俳優・講師・人形遣いとの共演など、演劇性のある分野との関わりも深めている。2015 年自身のユニットアルバム「倍音の森」をリリース。リリースツアーでは大きな反響を呼んだ。
HP:<http://www.mhouse0401.com>



笠井里美 /Satomi Kasai (俳優・リーディング)

2002 年高校卒業後俳優座へ入団。研究所にて 3 年間、声楽やダンス、マイムや日本舞踊の基礎を学ぶ。その後ひょっとこ乱舞 (現アマヤドリ) に所属し、2006 年「水」以降ほぼすべての作品に出演。また、同劇団の群舞シーンの振付、構成を担当。2017 年 12 月に退団。所属していた劇団以外に、東京デスロック、五反田団、モダンスイマーズ実験公演などに参加。2009 年 国分寺大人倶楽部「グロテスク」にて佐藤佐吉演劇祭 優秀助演女優賞受賞。所属劇団や客演先劇団の地方公演多数出演。
2012 年に俳優仲間である齋藤陽介と自主企画ユニット『タイマン』を立ち上げ、精力的に活動している。



田中美甫 /Miho Tanaka (俳優・リーディング)

幼少よりクラシックバレエ、ピアノを学ぶ。兵庫県立宝塚北高等学校演劇科にて、演劇や声楽、バレエ、モダンダンス、日本舞踊、狂言を学び、日本大学芸術学部映画学科演技コースを卒業。2010 年～2013 年にはひょっとこ乱舞 (現アマヤドリ) にて活動し、作品の身体的パートの創作を担う。2015 年～2017 年にはダンスカンパニー CHAIROIPLIN (チャイロイプリン) 所属。
その他、演劇やダンスのジャンルに限らず、PV、MV、映画等映像作品にも多数出演。ダンサーとしてはウィル・タケット、スズキ拓朗、小野寺修二、長谷川寧等の振付作品、EGO-WRAPPIN' 野外ライブなど。近年の出演作に、PARCO プロデュース『豊饒の海』『良い子はみんな褒めがもらえる』がある。